

LabSolutions™ LCMS用

LC/MS/MS メソッドパッケージ マイコトキシン

Question :

規制されているマイコトキシンだけでなく、測定頻度が高いマイコトキシンを含む包括的な分析プラットフォームはありませんか？

Solution :

LC/MS/MS メソッドパッケージマイコトキシンをご利用ください。



LCMS-8060NX

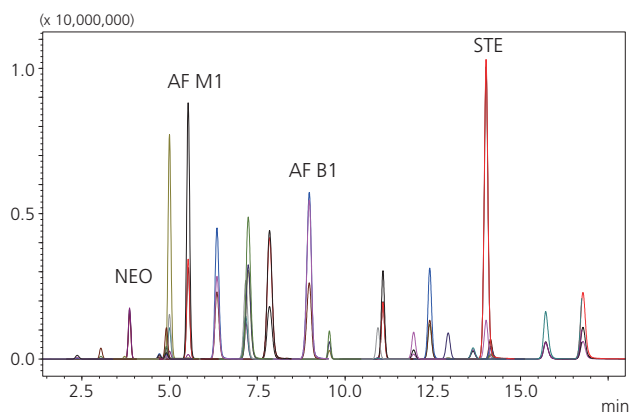
マイコトキシンは、その毒性の高さから全世界において食品・飼料中に残留する含量および化合物が規制されています。本メソッドパッケージは、日本、USA、EU、中国で規制の対象となるマイコトキシンを含む多成分一斉分析メソッドを提供します。

全 27 成分のマイコトキシン分析が可能なメソッドを提供します

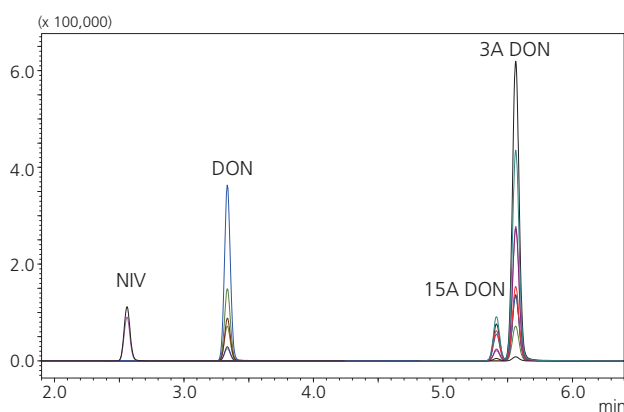
マイコトキシン 25 成分、高感度条件による 16 成分、APCI を用いた 10 成分分析メソッドに加え、個別メソッドとしてパツリン分析メソッド、アフラトキシン類分析メソッド、トリコセシン系分析メソッド、フモニシン類分析メソッドを収載しています。

目的に応じて適切なメソッドを用いることで高精度な分析が行えます。

■ マイコトキシン 25 成分の高速分析例



■ アセチルデオキシニバレノール異性体の高分離分析例



■ 収載メソッドの特長

	概要	分析時間	特長
A	PFPカラムを用いた25成分高速分析メソッド	20分	多成分を短時間で一斉分析するメソッドです。 Nexeraシリーズのリンス機能を用いて、キャリアオーバーを抑制しています。
B	ODSカラムを用いた16成分高感度分析メソッド	30分	トリコセセン系カビ毒などを高感度に分析するメソッドです。
C	パツリン分析メソッド	10分	パツリンの公定法 ^{1,2} に準拠したメソッドです。
D	アフラトキシン類分析メソッド	30分	アフラトキシン類の公定法 ^{3,4} に準拠したメソッドです。
E	Bトリコセセン系高分離分析メソッド	12分	アセチルニバレノール異性体の分離を重視したメソッドです。
F	フモニシン類分析メソッド	15分	フモニシン類のキャリアオーバーを低減したメソッドです。 Nexeraシリーズのリンス機能を用いて、キャリアオーバーを抑制しています。
G	APCI法による10成分分析メソッド	33分	飼料分析基準 ⁵ に準拠したメソッドです。 デオキシニバレノールの配糖体を含む、トリコセセン系カビ毒10成分の分析メソッドです。 APCI法によるイオン化を採用することにより、飼料などの夾雑成分の多い試料においても良好な回収率を得やすくなることがあります。

■ 各メソッドに収載している化合物一覧

	AF B1	AF B2	AF G1	AF G2	AF M1	AF M2	DON	3A DON	15A DON	NIV	FUX	FB1	FB2	FB3	OTA	T-2	HT-2	ZEN	α- ZEL	β- ZEL	α- ZAL	β- ZAL	DAS	NEO	STE	PAT	D3G
A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○					○				
C																										○	
D	○	○	○	○	○	○																					
E							○	○	○	○																	
F												○	○	○													
G							○	○	○	○	○					○	○						○	○			○

AF B1: aflatoxin B1 AF B2: aflatoxin B2 AF G1: aflatoxin G1 AF G2: aflatoxin G2 AF M1: aflatoxin M1
AF M2: aflatoxin M2 DON: deoxynivalenol 3ADON: 3-acetyl-deoxynivalenol 15ADON: 15-acetyl-deoxynivalenol
NIV: nivalenol FUX: 4-acetyl-nivalenol FB1: fumonisín B1 FB2: fumonisín B2 FB3: fumonisín B3 OTA: ochratoxin A
T-2: T-2 toxin HT-2: HT-2 toxin ZEN: zearalenone α-ZEL: α-zearalenol β-ZEL: β-zearalenol α-ZAL: α-zearalanol
β-ZAL: β-zearalanol DAS: diacetoxyscirpenol NEO: neosolaniol STE: sterigmatocystin PAT: patulin
D3G: deoxynivalenol-3-glucoside

注意事項

1. LabSolutions LCMS は Ver. 5.109 以降、LabSolutions Insight™ は Ver. 3.8SP1 以降が必要です。
2. 本メソッドパッケージは研究用です。臨床診断用途で使用することはできません。

参考文献

- *1 平成15年11月26日 食安発第1126001号：乳及び乳製品の成分規格等に関する省令及び食品、添加物等の規格基準の一部改正について
- *2 平成15年12月15日 食安基発第1215001号：パツリンの試験法について
- *3 平成23年3月31日 食安発0331第5号：アフラトキシンを含有する食品の取り扱いについて
- *4 平成23年8月16日 食安発0816第2号：総アフラトキシンの試験法について
- *5 平成20年4月1日 19消安第14729号：飼料分析基準の制定について

LabSolutions、LCMSおよびLabSolutions Insightは、株式会社島津製作所またはその関係会社の日本およびその他の国における商標です。

本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。
なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。
本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証等を受けておりません。
治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。
トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。
外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社 島津製作所

分析計測事業部 604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1
<https://www.an.shimadzu.co.jp/>

東京支社 (官公庁担当) (03) 3219-5631 (大学担当) (03) 3219-5616 (会社担当) (03) 3219-5622	郡山営業所 (024) 939-3790 つくば支店 (官公庁・大学担当) (029) 851-8511 (会社担当) (029) 851-8515	静岡支店 (054) 285-0124 名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521 (会社担当) (052) 565-7531	四国支店 (087) 823-6623 広島支店 (082) 236-9652
関西支社 (官公庁・大学担当) (06) 6373-6541 (会社担当) (06) 6373-6556	北関東支店 (官公庁・大学担当) (048) 646-0095 (会社担当) (048) 646-0081	京都支店 (官公庁・大学担当) (075) 823-1604 (会社担当) (075) 823-1603	九州支店 (官公庁・大学担当) (092) 283-3332 (会社担当) (092) 283-3334
札幌支店 (011) 700-6605 東北支店 (022) 221-6231	横浜支店 (官公庁・大学担当) (045) 311-4106 (会社担当) (045) 311-4615	神戸支店 (078) 331-9665 岡山営業所 (086) 221-2511	島津コールセンター ☎ 0120-131691 (操作・分析に関する相談窓口) IP電話等: (075) 813-1691